

# 岐阜県の プラスチック

- ・ 視察研修会は愛知県のジェイテクトとデンソー
- ・ 金沢市で中部の業界懇談会を開催…次回は岐阜県で
- ・ 『ものづくり岐阜テクノフェア』開く
- ・ 射出成形の検定合格者は1級12人、2級30人
- ・ 新年互礼会は1月22日（金）に大垣フォーラムホテルで開催

ジェイテクト 花園工場を見学する工業組合員



## 視察研修会はジェイテクトとデンソー

# 世界レベルの自動車部品づくり 生産と開発が連携し省機・省工程化

工業組合は11月2日、先進企業視察研修会を実施、岡崎市のジェイテクト花園工場と、刈谷市のデンソーギャラリーを訪問した。2企業とも世界を走るわが国自動車産業を支える車部品メーカー。とくにジェイテクトでは、世界シェアトップを誇るステアリングシステムの生産現場をつぶさに見学、参加した児玉理事長ら22人は多くのヒントを得て帰岐した。

### トヨタ工機と光洋精工の合併会社

(株)ジェイテクトは平成18年(2006)に豊田工機と光洋精工が合併し、名古屋と大阪に本社をもつ会社。豊田工機は昭和16年(1941)にトヨタ自工から独立し、トヨタ系列企業の工作機械とパワーステアリングなどの車部品を製造する会社。光洋精工は大正10年(1921)にベアリング商社として発足、後に各種ベアリングの製造・販売を開始、昭和63年(1988)には世界初の電動パワーステアリングを開発した会社。

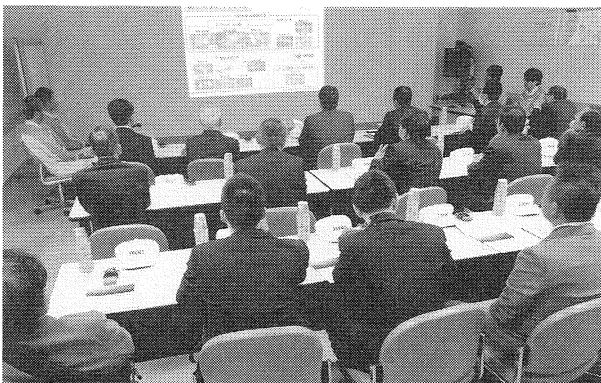
両社は自動車部品、とくに平成14年(2002)に電動パワーステアリングの研究・開発・販売で業務提携したのを機会に合併し、合併10周年を前に世界に誇るナンバーワン商品、ナンバーワン技術を持つ会社へ築きあげた。

見学したジェイテクトの花園工場は、平成2年(1990)岡崎市が造成した花園工業団地の一角、約20万平方メートルを取得して進出。第1工場、第2工場、第3工場、続いて開発センターを順次建設・完成した最新鋭の工場(総建屋面積は6万6200平方メートル、従業員1442人)である。

### 粗形材から完成品まで一貫生産

工業組合一行は、研修室で会社概況の説明を受けた後、全員イヤホンを付け「花園工場は国内12工場の一つで、鑄造工場を持ち粗形材から完成品まで一貫生産している」と前置きする担当者の説明を聞きながら見学した。

見学コースは電動・油圧の各種ポンプを製造する第1工場(建屋3万8千平方メートル)からスタートし、工程管理者から「鑄造後の加工ライン

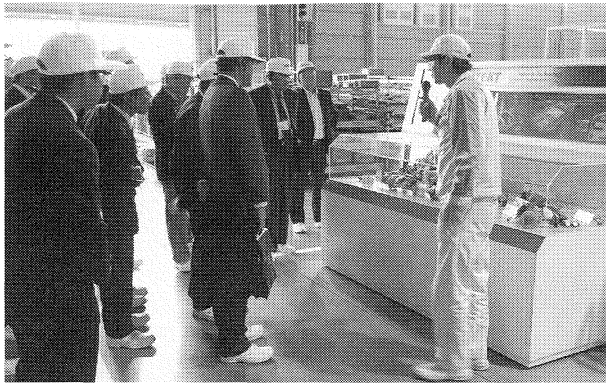


研修室で会社概況の説明を受ける組合員



第1工場で工程改善事例の説明を受ける





世界シェアを誇るパワステ工場での説明

改善、高負荷に対応する機械加工ライン・組立ラインの改善、切削工程の切粉削減」など、省機・省工程化をめざす製造グループと改善グループの対応策を聞いた。

### 必要な設備機器はすべて内製化

続く第2工場（建屋2万3千平方メートル）の1階は電子制御式ギヤ比可変ステアリングと、ラック同軸タイプの電動パワーステアリングの量産工場。この工場は電子部品を組み付けることから静電気を嫌うので、全員が特殊な安全靴に履き替えて入った。組立ラインは公開されなかったが、世界に誇るパワーステアリング工場だけに徹底した工程管理と品質管理を行い、ISOなど必要な認証はすべて取得し、保証付きの製



クリーンスタイルで電子部品工場へ入る

品を供給（月産5万5700台）している。

二階は電子部品の加工と組立工場。見学した全員が静電気防止の安全靴に防塵・クリーン服に身を固め、完全空調された工場へ入った。医薬品工場並みの清浄度と環境の中で、各種センサーや電子部品が自動生産されていた。

担当者は「花園工場には開発センター、社内には工機部門があり、加工・組立工程の設備機器はすべて内製化している」と誇っていた。

### 厳しく突き詰めた生産工程管理

見学を終わり児玉理事長は「世界のトップを走る車部品メーカーとして、どこまでも厳しく突き詰めて生産工程の管理・改良を進め、生産コスト低減、しかも品質の良い製品を供給して



ジェイテクト花園工場の研修室にある製品パネル前で、工業組合員一同が揃って記念撮影



デンソーギャラリーの製品・技術ゾーン

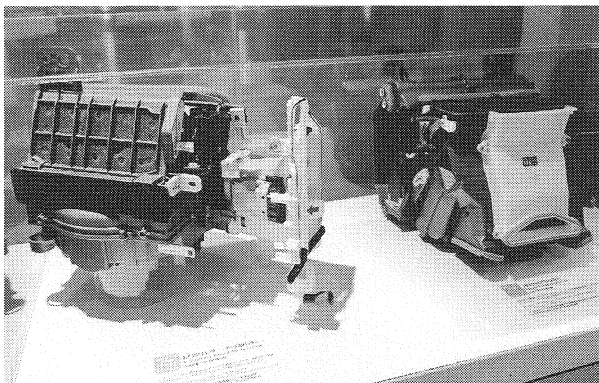
いる現状を見せてもらいました。中小企業は大いに見習わなくてはならない」また、

杉山副理事長は「秒単位で加工時間を短縮、グラム単位で軽量化に取り組む現場作業者の生の報告を聞いて感動しました。各部門の一つひとつの積み重ねが企業としてまとめ、ナンバーワン商品、オンリーワン技術を持つ会社に成長したことを知りました」と話していた。

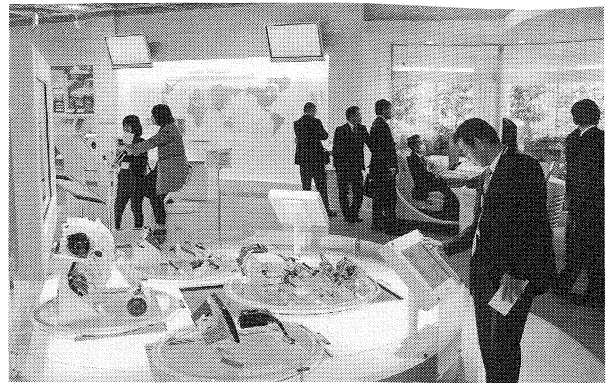
### 午後はデンソーギャラリー見学

午後の見学は刈谷市にある㈱デンソーの「デンソーギャラリー」を見学した。デンソー本社5号館にある常設展示場で、進化を続けたデンソーの過去・現在・さらに未来へ向かう企業の姿勢を知ることができた。

ギャラリーは①巨大なスクリーンで映像を見るウェルカムゾーン②企業情報の展示や自動車の先進的な製品・技術を紹介するコーポレート



リサイクルしたPP樹脂のエアコンユニット



先進の省資源技術や空調技術を紹介

ガイダンス③デンソーの歩み④自動車分野と生活・産業分野に分けた薬品と技術ゾーン⑤デンソーを支えてきたものづくり技術や環境・社会貢献をめざす企業姿勢⑥円形に配置した7台の大型モニターを使い未来の車社会を紹介するデンソーシアターで構成、興味深かった。

### 燃料電池車向けの車部品も展示

関心があったのは、次世代環境対応の燃料電池車向け監視ユニット、圧力センサー、パワーコントロールユニット、冷却用クーリングモジュールなど。試作品ながらドライバーの視点移動を減らし、安全な運転をサポートするヘッドアップディスプレイも展示されていた。

デンソーの歩みコーナーでは、創立60周年を記念して創業当時（昭和24年・1949）に開発生産した電気自動車「デンソー号」が社員有志で復刻され、ユニークな姿を輝かせていた。



創業当時に開発した電気自動車の復刻車

## 金沢市で中部の業界団体懇談会を開催

# 「中部業界の発言力高めたい」

## 次回は岐阜県での開催を決める

中部地区4県にあるプラスチック成形加工団体は10月16日、金沢市に集まって開催①現況と課題②地方からの要望—をテーマに懇談し、最後に次回開催地を岐阜県に決めた。

参加団体は中部日本プラスチック製品工業協会、愛知県プラスチック成形工業組合、岐阜県プラスチック工業組合、富山県プラスチック工業会、石川県プラスチック成形加工工業協同組合で、代表26人が参加、当工業組合は児玉栄一理事長と杉山元彦、田中肇副理事長が出席した。

### 懇談に先立ち2研究機関を視察

懇談会に先立ち石川県工業試験場と金沢工業大学の革新複合材料研究開発センターを視察し、会場を金沢市内の石亭に移して懇談した。

懇談会は最初に石川県協同組合から「石川県のプラスチック業界は小規模企業ばかりですが、観光や伝統工芸から機械金属加工、繊維、化学、陶磁器にいたるまで何でもあり、バランスのとれた産業県ともいえる。指導する県試験場も幅広いものづくりに、新産業創出事業を加えて業界指導を行っている」とあいさつした。

続いて中部日本プラ協会から「協会は中部日



岐阜県内の業況を説明する児玉理事長(左二人目)

本と言いながらも、ほぼ愛知県企業にとどまり、国や全国団体の中では発言力が弱い。せめて各県団体と、主要

企業に加わってもらい、中部プラスチック業界の発言力を高めていきたい」と協力を求めた。

### 岐阜県は検定施設の更新を報告

愛知県工業組合では「今年の射出成形技能検定の合格率は1級11.2%、2級25.4%と低かった。合格率の低迷は平成19年から始まり、今年とはとくに悪かった。原因は受検者の知能・技能レベルの低さにあるので、新年度から講習会、研修会の強化に取り組みたい。業界の課題では、自動車部品を始めとする納品価格の値下げ要請が開始されたことで、企業は足踏み景気の中で二重の悩みになっている」と話した。

岐阜県からは児玉理事長が「岐阜県の射出成形技能検定は施設老朽化で困っていたが、成形機2機を更新、検定会場も変更し専用施設になることが決まった。また工業組合の企業は初任者や中途採用した初心者を多く抱えているので、組合は初任者研修事業を実施して成果をあげている」と人材育成事業の新展開を報告した。

### 新幹線開通では波及効果を期待

北陸の現況について富山県工業会は「事業は人材育成が中心で、成形技術、新人研修、青年部研修がテーマです。射出成形の検定は実施しておらず押出成形にとどまっている」と話す。

また、石川県協同組合は「北陸新幹線の開通で北陸地方は陽の目を見ている。福井はまだ先になるが、新幹線の開通をきっかけに、プラスチック加工を含めた北陸各産業への波及効果を期待しているのが現状です」と話していた。

『ものづくり岐阜テクノフェア』開く  
異業種と産学官が出展  
ものづくりをアピール

—で愛ドームに116企業・団体集まる—

隔年に巡回開催している『ものづくり岐阜テクノフェア2015』は11月13日から2日間、岐阜メモリアルセンターの愛ドームで開かれた。久々の岐阜開催で『つくる・みせる・つながる—清流ぎふの伝統と最先端』をテーマに116企業・団体が参加した。主催は県内産業団体で構成する岐阜県工業会で、33機関・団体が後援、当工業組合も後援すると共に組合員が出展参加した。(右上の写真は会場西側の全景)

200小間の展示会場は一般企業、行政と研究機関、大学・高専などが個別に出展、これに未来を拓くエネルギー推進団体、伝統・郷土工芸・地場産品業界がグループ出展した。

### 話題は航空機関連と次世代自動車

先端複合材料や先進加工技術を展示する企業はものづくりの花であるが、参観者を集めていたのはやはり航空機と自動車の関連企業だった。岐阜県の航空機関連企業数は全国3位(34社)といわれ川崎航空宇宙カンパニーと川崎岐阜協同組合が代表出展した。話題は二次大戦中に各



務原で生まれた戦闘機『飛燕』の模型で「機体は復元中。来年秋に公開できる」と話していた。

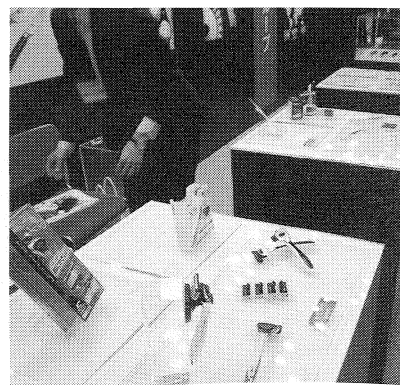
自動車関連では次世代自動車推進協議会がトヨタミライと日産リーフを出展、また、岐阜県EV・PHVタウン構想や試乗会をPRしていた。

次世代エネルギーへの関心も高く、岐阜大学にセンターが設けられた『次世代エネルギー産業創出コンソーシアム活動』が注目された。

### 組合員の3社は新開発商品を展示

組合員企業は3社が出展した。岐阜プラスチック工業は新開発素材テクセルに金属・化粧板・不織布などの素材を貼り合わせた新商品、コダマ樹脂工業は新成形法による5～6層構造の次世代容器ハイパービューアボトル、カイインダストリーズはカミソリなどの新商品はじめメディカル用品・業務用刃物類一を売り込んだ。

このほか大学などの学校や行政・研究機関の出展も目立った。人材育成や新設機器を紹介し研究・開発成果を公表するなど、ものづくり企業との新たなビジネスチャンスと呼びかけた。



左からコダマ樹脂工業、岐阜プラスチック工業、カイインダストリーズの新開発製品



## 名古屋市でプラスチック展開催、127企業・団体が出展 より高精度・高性能めざす周辺機器登場

プラスチック専門の展示会『2015 名古屋プラスチック工業展』が10月7日から4日間、名古屋港にある国際展示場・ポートメッセなごやで開かれた。会場は足踏み景気の中で「不況の連鎖を吹き飛ばそう」と熱のこもった商談風景を展開していた。

### 中部唯一のプラ展、工組も協賛

『名古屋プラスチック工業展』は3年ごとに開催されている中部地方唯一のプラスチック工業の専門展示会。主催は中部プラスチック連合会、中部日本プラスチック製品工業協会、日刊工業新聞社で、当工業組合も各県の関係団体とともに協賛した。開催テーマは『革新プラスチック―高付加価値を目指して』をテーマに127企業・団体が383小間に出展した。

今回の特色は単なる機器のデモに終わらず、ロボットやIT技術を組み合わせ、より高精度・高性能を後押しする周辺機器が目立った。

### ロボットやIT技術の組み合わせ

やはり主役は会場を取り巻くように配置された成形機メーカーの大型展示小間。出展成形機は中型の型締力280トから3トの小型電動成形機までバラエティーに富んでいた。

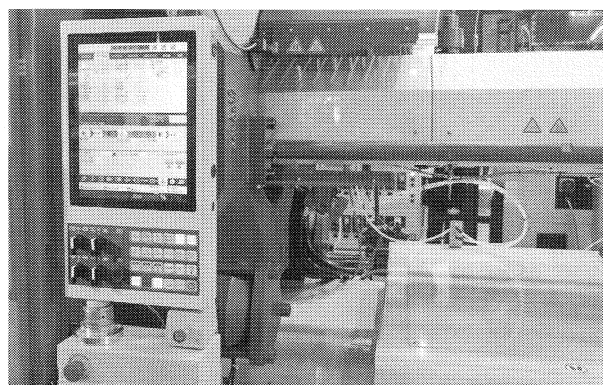
各メーカーのアピールぶりを集めると◇射出成形機とロボットを組み合わせ成形・溶着から

検査まで行なう全自動システム◇成形機の加熱筒内に真空可塑化装置を備え、製品不良や歩留まりを改善した専用スクリュウ◇3Dビジョン補正機能付ロボット加工システムで複合加工工程を自動化◇射出成形機用取り出しロボットの後工程自動化装置の省人・省力化◇世界最小面積の3ト小型電動射出成形機◇静電気を除去する装置・奪電気の実演◇中部日本プラ工業協会と愛知県プラ工業組合は合同出展一など。

### 炭素繊維複合材料に関心集まる

3Dプリンタの実演コーナーも参観者を集めていたが、新素材CFRPによる成形製品を出品した企業も多かった。炭素繊維は次世代自動車はじめ実用段階に入っており、さらに炭素繊維に熱可塑性樹脂を組み込む複合材料CFRTPが、材料メーカーはもとより大学や公設研究機関から発表されていた。

当工業組合員からは、高安(株)がカスタムグレードのリサイクルナイロン、ムネカタ(株)の系列会社は樹脂二次加工の溶着機を出展していた。



流行語の「見える化」を工程に取り入れたアピール。スマホ型のコントロールパネルも新登場

# 射出成形の検定合格者は1級12人、2級30人

## 27年度前期技能検定の合格者数は例年並みに回復

平成27年度前期技能検定『プラスチック射出成形作業』の合格者発表があり、1級12人、2級30人が合格した。合格者は1級が学科・実技合わせて36人が受検し12人合格、合格率は33.3%。2級は学科・実技合わせて80人が受検し30人合格、合格率は37.5%であった。

### 1級の再チャレンジ者が合格へ

前年度に比べると、1級は例年どおりの合格率を回復し、2級は好成績だった前年度よりややダウンした。前年度の1級合格は近年になかった低率で、今年度は再チャレンジ者がかなり合格し、例年の合格レベルに達した。

組合員企業は1級10人、2級21人が技能士の資格を得た。次は組合員企業の技能士。

#### 《1級技能士合格者》

仁平 兼誠 (岐阜プラスチック工業(株))  
市野 勝久 (岐阜プラスチック工業(株))  
奥村 好伸 (岐阜プラスチック工業(株))  
百谷 真史 (㈱オンダ製作所)  
渡辺 和昌 (岐阜プラスチック工業(株))  
丸山 秀幸 (岐阜プラスチック工業(株))  
篠田 茂久 (ムトー精工(株))  
松永 聡 (ムトー精工(株))

中川 勝正 (明光化成工業(株))

渡邊 和也 (明光化成工業(株))

#### 《2級技能士合格者》

坂江 祥太 (岐阜プラスチック工業(株))

村上 真規 (岐阜プラスチック工業(株))

吉川 浩之 (岐阜プラスチック工業(株))

緑河 久幸 (岐阜プラスチック工業(株))

秋葉 雄 (㈱オンダ製作所)

郷 敦志 (㈱オンダ製作所)

矢崎 義久 (岐阜プラスチック工業(株))

永井 瑛 (岐阜プラスチック工業(株))

荒殿 龍一 (岐阜プラスチック工業(株))

吉川 智紀 (岐阜プラスチック工業(株))

青木 規洋 (岐阜プラスチック工業(株))

箕浦 和久 (中部合成(株))

常塚 淳志 (ムトー精工(株))

牧瀬 伸一 (㈱川瀬樹脂工業)

坂 竜汰 (アバンステクノ(株))

川口 祐太 (㈱多喜プラスチック)

赤羽 亨 (岐阜プラスチック工業(株))

矢野 裕司 (岐阜技研ポリマー(株))

加藤 一隆 (西濃化成(株))

堀井 義則 (明光化成工業(株))

鈴木辰一郎 (明光化成工業(株))

## 県の最低賃金は754円

16円引き上げ10月から適用開始

岐阜県の最低賃金は10月1日から時間給754円が適用された。昨年度適用の738円より16円引き上げられ、県内すべての労働者に適用された。最低賃金の対象は、通常の所定内賃金に限られボーナス等臨時の賃金、休日、時間外など

の割増賃金及び通勤手当(交通費)家族手当、精勤・皆勤手当は対象にならない。

中部各県の最低賃金は愛知がトップで820円、静岡783円、三重771円、滋賀764円、岐阜754円、長野746円、富山746円、石川735円、福井732円。全国平均は798円、全国最高は東京907円、二番目は神奈川905円、最低は沖縄や鳥取などの4県で693円であった。



## 前期技能検定実技試験を終えて

主席検定委員 長屋喜八

本年度技能検定（射出成形）の合格率は前年度に比較して向上しました。とくに1級は再チャレンジ者が合格、合格率がアップし、良かったと思います。

しかし、検定内容を見ると時間オーバーによる失格者が多く出ました。少しでも良い製品を作ろうと、作業時間をムダ使いし失格しては元も子ありません。試験ですから金型の取り付け、取り外し、成形条件の設定など、各作業ごとの時間配分も考えながら進めて欲しかった。

企業における日常業務でも、同じことだと思います。ぐずぐずしては納期に間に合いません。短時間にいかに良い製品を造るかが大切です。来年度は検定用成形機が更新され、環境も変わる予定なので、より多くの技能士誕生を期待しております。

## 1級技能士の資格を得て思うこと

明光化成工業(株) 渡邊和也

多くの方々にお世話になり、学科・実技とも合格、1級技能士の資格を得て検定に取り組んだ日々を振り返っています。

学科は過去の設問を使って練習と解説を受け、昼休みも自宅へ帰っても時間があれば繰り返し、自信が出たのは社内の模擬テストで合格レベルに達してからです。

実技は会社の成形機である程度の基本構造や成形不良などの知識を持っているつもりでした。しかし検定機の操作には不安があるので知識・操作説明会に出席、それでも不安は解消せず、確認講習会に参加してようやく受検への自信をつかみました。

自信が出てきたのは繰り返しと、事前講習会に参加してからです。また、本検に当たって感じたことは作業時間の不足で、何事も時間配分が大切だと知りました。

## 職業能力開発促進大会開く

― 検定員2人、検定合格者4人が受賞 ―

岐阜県と岐阜県職業能力開発協会は11月25日岐阜市にあるぎふ清流文化プラザの長良川ホールで『第36回岐阜県職業能力開発促進大会』を開催（下の写真）した。職業訓練や技能検定関



係者が一堂に集まり、検定功労者や検定成績優秀者204人を表彰した。

次は工業組合関係の受賞者のみなさん。

### 《協会長表彰・技能検定功労》

- ◇児玉 由宏（コダマ樹脂工業(株)）
- ◇中島 一彦（ムトー精工(株)）

### 《協会長表彰・技能検定成績優秀》

- ◇プラスチック成形用金型製作作業2級  
堀田 隼平（ムトー精工(株)）
- ◇プラスチック成形ブロー成形作業2級  
増田 拓也（コダマ樹脂工業(株)）
- ◇プラスチック成形射出成形作業1級  
百谷 真史（(株)オンダ製作所）
- ◇プラスチック成形射出成形作業2級  
吉川 浩之（岐阜プラスチック工業(株)）

## 射出成形の基礎知識から成形不良対策まで 新入社員や初心者を対象に初任者研修会実施

工業組合は11月17日から4日間、岐阜県産業技術センターと共催で『プラスチック射出成形初任者研修会』を実施した。組合員企業に就職した技能者育成と定着促進が目的で、参加した10人に射出成形の基礎知識、実機による成形技術から成形不良対策まで勉強してもらった。

### 全体講習の後、個別に成形を実習

第1日は、午前中が全員参加の知識講習、午後に実技講習を行なった。知識講習は①高分子の基礎②プラスチックの特性③プラスチックの加工法—がテーマで「樹脂の選択に始まり、機械的特性や化学的特性などのプラスチックに関わる基礎」を学んだ。加工方法では県内企業が行なう射出成形、押出成形、吹込成形を中心に「15の成形方式に加え、成形不良発生と対応策」を学んだ。講師は「樹脂材料は長所と短所を共存している。成形目的や製品仕様に合わせ、適切に樹種選択の必要がある」と強調していた。

個人別の成形実習は日精、住友の機種に分かれ、翌18日から3日間実施した。

### 研修を機に検定受検の準備したい

初任者研修会は今年で5回目の実施、これまでの参加者の感想を挙げると、

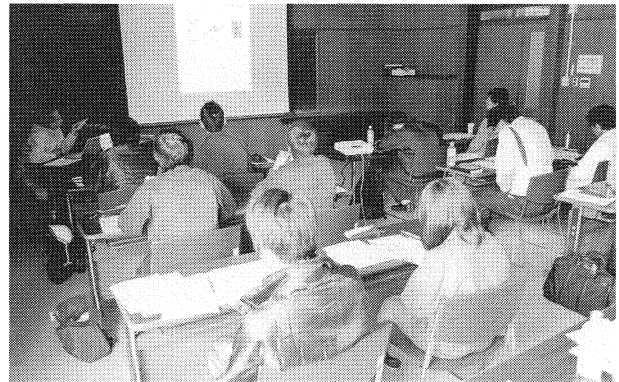
「基礎知識はもとより、金型取付けから成形

条件の設定までの流れが理解できた」

「研修で得た知識を活かし、とくに成形不良対策で学んだ操作方法を仕事に活用したい」

「予備知識の無い状態で参加したが、基礎知識が得られ、成形機の操作についても、ある程度は理解できた。受検への準備に入りたい」

「会社では決まった設定で作業をしている。成形条件を一から決めて作業する難しさが分かった。さらに勉強し一人立ちしたい」など。



初任者研修会の知識講習と成形機操作の実習

### ブローと金型の検定は見送り

### 後期検定・特級プラ成形は実施

今年度後期の技能検定が公示、12月から順次、試験が実施される。工業組合が毎年、実技検定を実施している『プラスチック成形ブロー成形作業』と『プラスチック成形用金型製作作業』

は公示されず、今年度実施は見送りになった。

プラスチック関連職種の特級『プラスチック成形』『機械検査』や1・2級『機械検査』『機械・プラント製図』などの技能検定は例年どおり。特級の学科試験は平成28年1月31日(日)合格者発表は3月11日(金)に予定される。

— 新年互礼会は1月22日(金)大垣フォーラムホテルで開催 —

## 金型工組と共催し交流を促進

— 講演は特定社労士の岡本真仁所長を招く —

工業組合は新年1月22日(金)大垣市万石の大垣フォーラムホテルで『新年互礼会』を開催する。例年どおり金型工業組合と共催し、成形加工業界と金型加工業界が交流、相互の発展をめざす。

互礼会は午後4時30分から講演会で開始する。講師は特定社会保険労務士・行政書士の岡本真仁さんで『新時代への企業経営(仮題)』をテーマに話してもらう。

互礼会は午後6時からパーティー会場へ

移り当工業組合から児玉栄一理事長ら組合員、また金型工業組合からは黒田隆理

理事長ら組合員が出席する。この席上に岐阜県はじめ関係機関の代表や、両工業組合の賛助会員を招く。

### 講師は岐阜で活躍する人

講師の岡本真仁さんは岐阜市の出身で、昭和60年岐阜北高卒、平成2年に滋賀大学経済学部卒、平成17年に岐阜市吾妻町で社会保険労務士・行政書士事務所を開業された。昭和41年生まれ。

## 中央会が60周年記念式典

「組合青年部と組合役員が受賞」

岐阜県中小企業団体中央会の創立60周年記念式典が11月10日、ぎふ清流文化プラザで行なわれた。席上、次のように組合青年部と理事長・理事の組合役員が表彰された。

### 《全国中央会会長表彰》

◇優良組合青年部表彰

当工業組合青年部

### 《岐阜県中央会会長表彰》

◇組合功勞表彰(3人)

児玉 栄一(コダマ樹脂工業(株))

高垣美代子(八幡化成(株))

高安 義英(高安(株))

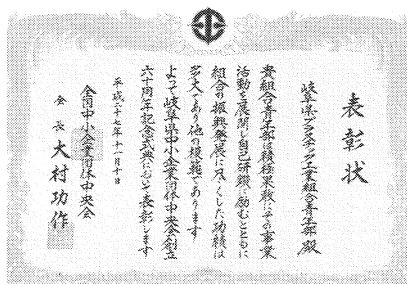
◇岐阜県中央会役員功勞表彰

児玉 栄一(コダマ樹脂工業(株))

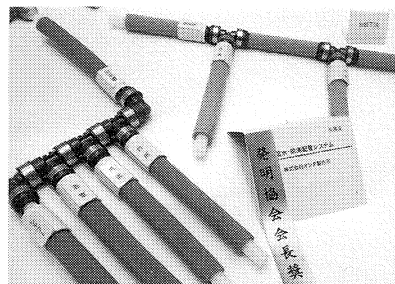
### 県発明くふう展で2組合員受賞

『岐阜県発明くふう展』が10月23日から4日間、岐阜市のマーサ21で開かれた。県発明協会などが主催し、工業組合も協賛した。

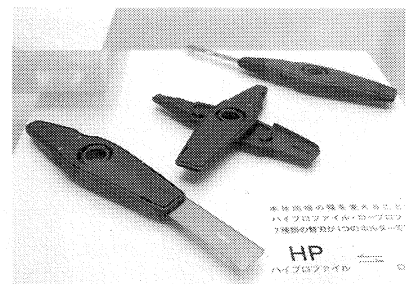
組合員では(株)オンダ製作所が『冷水・給湯配管システム』を出品し発明協会会長奨励賞に輝き、カイインダストリーズ(株)の『医療用トリミングナイフ』に当工業組合理事長賞を贈った。



工業組合青年部の表彰状



オンダ製作所の発明品



カイインダストリーズの発明品



組合は創立50周年に向けて進む  
一層の飛躍をめざそう



岐阜市の「みんなの森  
ぎふメディアコスモス」

岐阜県プラスチック工業組合  
役員一同



## コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 栄一

本 社 岐阜県安八郡神戸町末守 377の1  
電話 (0584) 27-4141  
支 店 東京、大阪  
営業所 本社  
工 場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ  
農業用ポリエチレンフィルム



株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 實

本 社 工場 岐阜県羽島郡岐南町野中7丁目129番地 〒501-6004  
TEL (058) 246-1313 番 (代)  
FAX (058) 247-2411 番  
名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 〒451-0031  
TEL (052) 521-9296 番 (代)  
FAX (052) 532-1664 番  
浜松事務所 浜松市西区入野町6056 〒432-8061  
TEL (053) 447-2511 番 (代)  
FAX (053) 447-4248 番

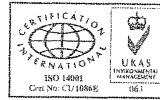


代表取締役

杉山 元彦

各種プラスチック真空成型加工

パール化成株式会社



本社・工場 〒501-0473 岐阜県本巣市温井 243-3  
TEL (058) 324-9155 (代) FAX (058) 324-6221  
岐阜工場 〒500-8256 岐阜市八坂町 40 番地の1  
TEL (058) 271-0861 (代) FAX (058) 275-0970  
E-mail info@pearl-kaseihin.co.jp  
U R L http://www.pearl-kaseihin.co.jp/



## ムトー精工株式会社

代表取締役 田中 肇

本 社 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1  
TEL (058) 371-1100 (代) FAX (058) 371-2593  
岐阜工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-93  
TEL (058) 383-8311 (代) FAX (058) 383-1516



代表取締役社長 下野 泰輔

■ 本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1  
TEL (0575) 24-2424 (代表)  
〒501-3217 FAX (0575) 24-0567  
URL: http://www.athena-kogyo.co.jp

改築し開館「ぎふ清流文化プラザ」  
岐阜運転者講習センター  
などの新機能を備える



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計制作



## 大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役

日比勝次

本 社 工場 大垣市大島町2丁目394番地  
〒503-0001 ☎ (0584) 81-1347 (代)  
精 工 部 ☎ (0584) 75-0333 (代)  
FAX (0584) 81-1350  
E-mail : ogaki-pla@okbnet.ne.jp

**岐阜産研工業株式会社**  
Gifu Sanken Kogyo Co., Ltd

成形      ギフト      キャスター




代表取締役社長 林 敬一郎 

〒503-0555 岐阜県揖斐郡大野町公郷 1403 番

 ISU Ecoの輪を技術と製品で広げる

**岐阜プラスチック工業株式会社**

取締役社長 大松 利幸  
本社/岐阜市神田町9-27 大岐阜ビル12F  
☎ (058) 265-2232(代)

 **関プラスチック工業株式会社**  
プラスチック製品成形加工・プラスチック精密金型設計製作

代表取締役  
洞 田 禮 彰


〒501-3904 岐阜県関市明生町2-7-10  
TEL (0575) 22-4352(代)  
FAX (0575) 24-5131  
E-mail: office@sekipla.co.jp

 **高安株式会社**  
ECOナイロン樹脂「タナシン」の製造・販売  
再生原着ポリエステル短繊維の製造・販売

代表取締役社長 高安 義英

岐阜県各務原市蘇原村雨町3-47  
〒504-0828 TEL (058) 382-2231(代表)  
FAX (058) 389-4563  
URL <http://www.takayasu-rf.co.jp/>  
E-mail: soumubu@takayasu-rf.co.jp

独創技術で複合材の明日を拓きます

 **天龍コンポジット株式会社**

代表取締役社長 大竹 正 泰

〒509-0304  
岐阜県加茂郡川辺町中川辺1430番地1  
TEL 0574-53-2351  
FAX 0574-53-2354

  
**NISSEKI CO.,LTD**

プラスチック原料の着色加工

株式会社 **ニッセキ**

代表取締役会長 石原 良美  
■本社工場 〒503-0653  
海津市海津町内記 194  
TEL (0584) 53-0238  
FAX (0584) 53-0359  
nskkaizu@octn.jp

 **Hachiman-kasei co.ltd.**  
plastic products

代表取締役社長 高 垣 美代子

 **way-be®**  
 **sceltevie®**

**八幡化成株式会社**  
本社・工場: 〒501-4204 岐阜県即上市八幡町旭182番地  
TEL (0575) 67-1175(代) TEL (0575) 67-1190  
FAX (0575) 65-5150  
takagaki-m@hachimankasei.co.jp  
<http://www.hachimankasei.co.jp>

 **MUTOH**

代表取締役社長 武藤 修平

**株式会社 武藤化成工業所**

本 社 岐阜県関市武芸川町跡部781 〒501-2605  
TEL.0575-46-3711 FAX.0575-46-2285  
第二工場 岐阜県関市武芸川町跡部972 〒501-2605  
TEL/FAX.0575-46-2720  
shuhei-m@mutohkasei.jp  
<http://mutohkasei.jp/>



FUKUSHIMA  
KAGAKU



代表取締役社長  
**福島 康 貴**

株式会社 **フクシマ化学**

本社：〒505-0051 美濃加茂市加茂野町備之樂字四ツ田1912番1  
TEL: (0574) 26-1138 FAX: (0574) 26-1139  
第一工場：TEL (0574) 24-5425 FAX (0574) 24-5362  
第二工場：TEL (0574) 24-5358 FAX (0574) 24-5359  
E-mail: yasutaka@fuku-net.co.jp  
http://www.fuku-net.co.jp



株式会社 **川瀬樹脂工業**

エンジニアリング  
プラスチック成形加工

代表取締役社長 **川瀬 忠 雄**

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地  
TEL (0584) 27-2566 FAX (0584) 27-5956  
E-mail: t-kawase@sunthree.co.jp URL: http://www.sunthree.co.jp



プラスチック原料製造販売  
委託加工及びカラーリング

**美濃化学工業株式会社**

代表取締役 **吉田 健 司**

〒501-3763  
岐阜県美濃市極楽寺 1 4 5 1 - 1  
TEL (0575) 33-1888 FAX (0575) 33-1618  
E-mail: mk1451@ceres.ocn.ne.jp

岐阜県のプラスチック  
2015年 第222号

平成27年12月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 岩津 文子

全てのニーズにお応えするJPP  
技術力で信頼にお応えするJPP

# Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

**バテック®PP**

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

**ウインテック®**

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

**ニューコン®**

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクターTPO

**ニューストレン®**

高い熔融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

**ニューフォーマー®**

高い熔融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

**ファンクスター®**

射出及び熔融圧縮成形向け高性能ガラス繊維強化ポリプロピレン

 **日本ポリプロ株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝4丁目14番1号 TEL03-6414-4500



若年技能者の人材育成・技能継承をお考えの  
事業主・教育機関等の皆様へ

# ものづくりマイスターを無料で派遣し 実技指導を行います！

若年者のものづくり離れ、技能離れがみられる中、ものづくりにかかわる本県中小企業ならびに教育訓練施設を積極的に支援し、ものづくり現場を支える若年技能者の育成を支援するため、高度な技能を保有している

「ものづくりマイスター」が、若年技能者へ実技指導を行います。

ものづくりマイスターとは・・・(中央技能振興センター(中央職業能力開発協会内)認定)技能に優れ、技能維持や継承、人材育成等の活動ができる技能者です。

- 技能検定の特級・1級・単一等級の技能士等の方
- 実務経験が15年以上ある方
- 職業訓練指導等の経験のある方

## 対象

岐阜県内の中小企業(製造業、建設業)  
教育訓練施設(工業高校、職業訓練校等)

## 指導分野

製造業、建設業に該当する職種112分野

## 指導期間

中小企業 : 最大20回  
教育訓練施設 : 最大10回  
1回の指導時間は3時間程度

## 指導内容

技能競技大会の課題、または技能検定の実技課題等を活用した実技指導

## 費用等

指導料 : 無料  
材料費 : 1回 2,000円/人まで  
協会負担

## 申込み

随時(当協会にご相談ください)



岐阜県職業能力開発協会 マイスターステーションぎふ  
502-0841 岐阜市学園町2-33 岐阜県人材開発センター内  
TEL : 058-210-1066 FAX : 058-233-3449 E-mail : meister@gifu-shokunou.or.jp

## 雨水利用タンク

# ホームダム

RWT-250

### ご家庭で雨水の有効利用に!

異常気象からの水不足、あるいは集中豪雨…。水の大切さを見直す時が来ていると思います。自然のめぐみ雨水をもっと活かして使うことを考えましょう!!庭の草・花・木への水やり、洗車などまだまだたくさん活用出来ます。



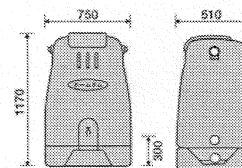
1 専用付属部品で簡単施工  
(丸型トイレ用 55%・60%・75%)

2 ドレン付で簡単清掃

3 架台付きです  
(別架台はオプション)

4 水道料金の節約  
(例) 某市で料金200円/m<sup>3</sup>を納めているご家庭では、  
・ホームダム1杯(250ℓ)約50円  
・週に2杯溜めると約400円/月  
・年間では約4,800円  
が節約出来ます。

5 雨水タンク転倒防止用  
Uポート金具付です



#### ■製品仕様

容量	250ℓ
重量	約22kg
材質	超高分子量ポリエチレン



## コダマ樹脂工業株式会社

本社 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4141 東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-16-10(オークビル京橋) TEL(03)3564-5266  
本社営業部  
容器包材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4992 大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番2号(新サンケイビル7階) TEL(06)6341-0015  
産業資材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-5055